

としょしつだより 6 がつ



雨が多いこの季節は、部屋で読書がいちばんです。
退屈な気分も読書のパワーで落ち着いたりラックスタイムに大変身すること間違いないです。



サン＝テグジュペリは1900年6月29日生まれの作家で飛行士です。
彼の作品の『星の王子さま』は、
テグジュペリが砂漠に不時着した経験をもとに書かれたといわれています。



『星の王子さま』 サン＝テグジュペリ 作 三田 誠広 訳 講談社
サハラ砂漠の真ん中に不時着した「ぼく」の前に現れたのは、
遠い星からやってきた小さな王子さまでした。
いくつもの星を旅した王子さまと、「ぼく」の交流の物語。



雨の日に読みたいおすすめの本



『おじさんのかさ』
佐野 洋子 作・絵
講談社

立派な傘がぬれるのがいやで、
傘をさそうとしないおじさん。ある雨の日、
子どもたちの歌を聞いたおじさんは、
初めて傘を広げてみました。すると・・・。



『くまのごろりん あまやどり』
やえがしなおこ 作
ミヤハラ ヨウコ 絵
岩崎書店
ある日くまのごろりんは、水車の
“ごっとん”と大げんか。怒ったごろりんが
森を歩いていると、大雨が降ってきて・・・。

全部岩出図書館にある本です。学校の図書室になかったら岩出図書館に借りに来てね！